



お知らせ

News



【文科省AP関連】学修成果の可視化へ！～学生情報システム「Hi!way」の見直しが始まりました

2014年10月14日

「学修成果の可視化」については、本学では今まで次のようなことを実践してきました。

年度初めに全学生に配付する『HIJIIYAMA手帳』を用いた自己記入方式の可視化

教員免許状取得機能者に対する「教職ファイル」のような、冊子による可視化

短期大学部幼児教育科での「Hi!way」による学習到達度評価

AP事業テーマIIでは、これらの取組を再編・加速化し、「Hi!way」上で学修成果を可視化することによって、全学を挙げて学生の能動的・自主的な学びへの意欲の向上をはかります。

「Hi!way」は、情報掲示・履修登録・出席状況の確認・成績照会などの、学生生活全般に関わる情報システムです。現在の機能と、これから求める機能について、具体的な検討が始まりました。

出された意見は・・・

成績が出た後に、次のセメスターでどの科目を履修すべきか、学生が自主的に考えて系統的に履修するための支援ができればよい

GPAの計算方法も見直そう。科目区分ごとのGPAや、授業科目平均のGPAも必要かも。そうすると、カスタマイズする必要がある

グラフがあると視覚的な気づきになり、それをみていろいろ考えられるので、グラフとコメント欄・メモ欄は同じ場所にある方がよい

などなど。学生からの意見も取り入れて、これから見直しも加速していきます。



[サイトポリシー](#) | [個人情報保護方針](#) | [サイトマップ](#)

Copyright © HIJYAMA UNIVERSITY. All rights reserved.